

# ORBS 助成金プログラム

## OVERVIEW

Orbsプロジェクトは、コミュニティとともに、ブロックチェーン技術を使い現代社会でのビジネスのやり方に変革をもたらすべく、パブリックでパーミッションレスなエコシステムを構築しています。Orbsネットワークが2019年3月にローンチして以来、このプロジェクトはいくつかの主要なマイルストーンを達成することができました。最近私たちは、Orbs V2: ガーディアン時代（ベータ版）を無事にリリースし、ORBSトークンの供給量の45%にあたる10億のORBSトークンが、現在、Orbs Proof-of-Stakeユニバースでステーキングされています。



ここまで基盤が整ったので、これからはさらに多くの開発者やチームに関わっていただき、Orbsエコシステムの分散化を押し進める時期が来たと確信しています。Orbsはオープンソースプロジェクトとして生まれ、Orbsチームはオープンソース・コラボレーションの大きな可能性を強く信じています。さらにコラボレーションを促進するために、Orbsエコシステムの補助金プログラム（OEGP）を立ち上げ、Orbsエコシステムに貢献するオープンソース・プロジェクトを認識、祝福、サポートしていきます。また私たちの生活がより良いものになるように、ブロックチェーン技術は何をできるか模索していきます。

プロジェクトが2017年に設立されて以来、Orbsチームは、コアプロトコルやコンセンサスモデル、Proof-of-stakeアーキテクチャの開発、ネットワークのバックボーンである強力なPoSエコシステムの開発など、ブロックチェーン・インフラの構築に重点的に取り組んできました。

その間、ブロックチェーン市場は進化を続けてきました。DeFiの登場は、この分野で最もエキサイティングなイノベーションの1つだと考えます。Orbsチームは、将来OrbsネットワークがDeFiの世界とやりとりするインフラになれるよう、様々な人と協力し、可能性を模索する良い時期が来たと思っています。したがって、助成金の提案に対する最初の呼びかけは、DeFiインフラの領域です。

## DEFIインフラ助成

Orbsプロジェクトは、革新的なProof-of-Stake over Proof-of-Workアーキテクチャを利用して、Orbs PoSプロセスをより透明性があるものにするために、重要な部分をイーサリアムエコシステムと結合しています。昨年、DeFiは4百万以上のETHトークンをロックしてイーサリアムを牽引しました。

Orbsネットワークのブロックチェーン・インフラの特別な機能と、Orbs PoSユニバースが持つ強力な活発なコミュニティが協力することで、ユニークなDeFiとのコラボレーション形態を提供できると信じています。

### 助成金の機会

私たちが一緒にプロジェクトを作りたいと思ういくつかの例は次のとおりです：

<p>ORBSトークンがERC20である性質を活用して、イーサリアム上のDeFiプロジェクトとERC20の互換性を構築できるようにします。確立されたプロジェクトとの連携がOrbsコミュニティにどのような価値を提供できるか新しい方法を探ります。</p>	<p>流動性プロビジョニングは、Uniswap、Balancer、Curveなどの有名なプロジェクトで、分散型のプログラム可能な流動性を提供する非常に貴重なツールとして証明されています。流動性インセンティブがどのようにORBSユニバースに変換されるか、およびOrbs PoSロックと報酬がこれらのプラットフォームの既存のモデルにどのように組み込まれるかを探ります。</p>	<p>Compound、Aave、Makerなどの融資プラットフォームが人気を博し、ステーホルダーが資産を担保に、利息を得たり、資産を借りたりできるようになっています。これらのタイプのソリューションをOrbsエコシステムに統合する方法と、借入、誓約、担保の生成および清算がORBS PoSアーキテクチャとどのように相互作用するかを探ります。</p>
APPLY	APPLY	APPLY
<p>担保付きローンは、DAI（ETH、WBTC、BAT、USDCなどのトークンによって裏付けられた）などの分散型ステーブルコインの背後にある安定化メカニズムとして使用されています。Orbsユニバースによって提供されるセキュリティと分散型ガバナンスを活用して、安定したコインを生成するモデルを探ります。</p>	<p>OracleはDeFiに不可欠であり、多くのDeFiプロトコルに必要な外部価格フィードなどのサービスを提供しています。Orbsユニバースを利用して分散型Oracleの基盤となるセキュリティを提供しながら、Orbsインフラ上のOracleの実装を探ります。</p>	<p>DeFiの最も興味深いイノベーションの1つは、自由なトークン積立の仕組みです。MakerやSynthetixのように、流通している引当資産をバックに積立ができる仕組みを模索しています。Orbsエコシステムとその参加者に価値を提供するための、新しい方法で積立をする革新的なモデルを提案してください。</p>
APPLY	APPLY	APPLY
<p>現在、DeFiでの融資は主に担保付きローンに焦点を当てています。無担保ローンは、現実世界では非常に人気があります。Orbsは、無担保ローンが定期的に使用される法人市場を対象としています。この分野で分散型の安全な実装を提供できるインセンティブモデルを探してください。</p>	<p>MKRのようなガバナンス・トークンは、ステーホルダーコミュニティがMakerスタビリティ・フィーのようなプロジェクトの中核的側面をコントロールする上で重要な役割を果たします。Orbsエコシステムは、Orbs PoS V2イーサリアム・コントラクトのPoSパラメータのコントロールができるなど、複数の側面で分散型ガバナンスが働きます。使いやすく安全な方法でガバナンス・プロセスを発揮するソリューションを提案してください。</p>	
APPLY	APPLY	

これらの領域は参考までにあげたものであり、すべてを網羅しているわけではありません。上記を超えるプロジェクトのアイデアがありましたら、ぜひお聞かせください。

## ご提案

助成金へのアイデア提案がある方又はチームは、詳細のご提案を、以下内容を含むかたちでご提出ください。

<p><b>📄 エグゼクティブサマリー:</b></p> <p>問題定義、スコープ、メソッド、タイムライン、Orbsエコシステムへの期待される価値など、主な提案要素をハイレベルで説明</p>	<p><b>👤 申請者の基本情報</b></p> <p>所在地/法人の登録場所、所属するエンティティの種類、住所、連絡先情報</p>	<p><b>👥 コアチーム:</b></p> <p>チームメンバー名、所属、役職、eメール、居住国、短い経歴、Webプロフィール (LinkedIn、Github)</p>	<p><b>🔍 問題の説明:</b></p> <p>ご提案に含まれる一般的な問題提起、動機、Orbsのエコシステムとテクノロジーとの関連性</p>
<p><b>🎯 ソリューションアプローチ</b></p> <p>ご提案のゴールとスコープ、技術的アプローチの主な思想とメカニズム、将来拡張する場合のビジョン</p>	<p><b>📋 技術計画:</b></p> <p>目標を達成するために必要なタスク、複雑なタスクのサブタスク、成果物、評価基準の定義、タスク別に担当するチームメンバーの特定、マイルストーン、評価のメトリック、およびタスク別の完了スケジュール</p>	<p><b>💰 予算と財務上の必要性</b></p> <p>詳細を含む予定している予算、設備とリソース、管理費用、チームの報酬、旅費、その他の費用</p>	<p><b>📅 報告義務</b></p> <p>進捗状況と予算消費状況のレポート計画</p>

📧 ご提案の送付先: [hello@orbs.com]

## 選定基準

すべての基準は決定的なものではなく、指標的なものです。つまり、これらの基準を元に選定を行いますが、特定の結果を保証するものではありません。

選定基準:

ご提案プロジェクトは、Orbsエコシステムとその参加者にとってどのような価値があるか?
ご提案プロジェクトは、既存のロードマップではカバーされていないOrbsにとっての新しい機会を生み出すか?
ご提案プロジェクトは、トラフィックを上げ、エコシステムへのエンゲージメントを高めることができるか?
ご提案プロジェクトは、どれほど革新的か? 何か他にはないユニークさがあるか?
ご提案プロジェクトは、暗号化エコシステム全体の市場に共通するもので、新しい可能性を開くようなものか?
本助成金はご提案されたプロジェクトに大きな影響を与えるか?
資金調達のレベルは、ゴールに対して適切に計画されているか?
助成金を受け取る人（またはグループ）は、トラッキングレコードがあるか? Orbsエコシステムで既に活動しているか?

## 評価プロセス

提案が提出されると、Orbsチームは次のプロセスで評価を進めます。

<p>基本要件を満たしていることを確認するまず最初の審査プロセスがあります。</p>	<p>Orbsテクニカル共同創業者のTal Kolが議長を務めるOEGP助成金委員会によるプロジェクトのデューデリジェンスと詳細な評価。このプロセスには、チームインタビューとピッチの機会や追加ドキュメントの依頼、またはOEGP助成金委員会が適切と考えるその他のレビュー要件が含まれる場合があります。OEGP助成金委員会は、申請者と協力して提案内容を修正することもあります。</p>
<p>最終決定は、OEGP助成金委員会が十分レビューできた段階で通知されます。</p>	<p>承認された申請者は、Orbsと協力して、助成金が確定する前に必要な法的文書を作成します。</p>

OEGP助成金委員会は適切と判断した場合のみ独自の裁量でこのプロセスを変更する権利を留保します。例えば、提案プロジェクトがOrbsエコシステムにとって非常に重要である場合、OEGP助成金委員会は評価プロセスを前倒して対応する場合があります。

## 助成金の交付

助成金は複数回に分割して支払われることがあります。事前合意された支払いスケジュールでマイルストーンが達成されているかを確認した上で、分割支払いが実施されます。OEGP助成金委員会は、後続の支払いの前に、受領者からのマイルストーンレポートを受領し、評価した上で次の支払いを実施します。マイルストーンが達成できていない場合、Orbsは後続の支払いを実行しない場合があります。

### 免責

このページは、OEGPに参加するための一般的なフレームワークについて説明しており、Orbs Ltd.が特定の個人や団体に助成金を提供する義務を負うものではありません。Orbsは、独自の裁量で、助成金を支給するかどうかを決定し、実際の支給額を決定する権利を留保します。Orbsは、何らかの理由でOEGPとその条件をキャンセル、変更、または一時停止する権利を留保します。助成金の受領条件として、OEGPの利用規約 (Orbs Ltd.から掲載されるもの又は助成金フォームでご確認ください) に同意する必要があります。